

8月と9月は 「飛驒をまるごと食べんかな!!」月間



市地産地消推進会議では、市民の皆様や飛驒高山を訪れる観光客の皆様へ地元で採れる野菜や牛乳、飛驒牛などのおいしい食材を味わっていただくとう、8月と9月を「飛驒をまるごと食べんかな」月間としてPRしています。

期間中、この活動に参画する市内の飲食店やスーパー、宿泊施設などでは、飛驒の食材を使ったメニューの提供や飛驒産野菜の特設販売コーナーなどが設けられます。ぜひ飛驒をまるごと味わってください。



募集 大切な人に食べてほしい 地産地消手づくり弁当

地元食材(米、野菜、果物、肉、川魚、卵、牛乳など)を使って手づくりしたお弁当を募集します。

応募要件 飛驒地域で生産された農産物を3品目以上使い手づくりであること

対象 市内在住の小学生、中学生、高校生(小学生は親子で協力して作った弁当も可)

応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、お弁当の完成写真や大切な人との思い出の写真、エピソードを添えて、9月2日(金)までに窓口・MAIL

※応募用紙は農務課(本庁6階)、市民コーナー(本庁1階)、各支所にあるほか、HPからもダウンロードできます。

※写真は返却しません。また、応募に係る経費は全て応募者の負担となります。

※応募作品は10月中旬に市役所ロビーで展示するほか、応募者には参加賞を贈呈します。ぜひ飛驒をまるごと味わってください。



▲地産地消参画店舗はこのチラシが目印です

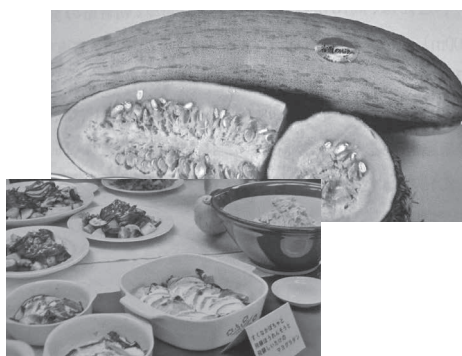


【申込・問合せ先】
市地産地消推進会議(農務課内)
☎35-3141
MAIL noumu@city.takayama.lg.jp
広報ID 1006472
地産地消推進会議フェイスブック/
<https://www.facebook.com/Tisantisyo.Hidatakayama>

10月30日(日)
開催

宿儺かぼちゃ研究会設立15周年記念事業 宿儺かぼちゃ料理コンテスト

宿儺かぼちゃ研究会設立15周年を記念し、宿儺かぼちゃを使ったレシピを募集します。



- 応募内容**
- ①コンテスト当日に料理を持ちこめる方
 - ②手軽に作ることができてアイデアにあふれる料理
 - ③和洋中やお菓子などのジャンルは問いません
 - ④オリジナル料理であること
 - ⑤1人1品に限ります

応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、料理の写真を添えて9月15日(木)までに郵送・窓口

※応募用紙はJAひだ丹生川支店の窓口にあるほか、JAひだのHPからダウンロードできます。

選考方法 創作性や見た目、栄養バランス、手軽さなどを判断します。
1次審査…書類審査(審査結果は10月上旬に通知)
2次審査…試食審査(10月30日(日)にJAひだ丹生川支店で開催)

宿儺かぼちゃとは・・・

かぼちゃの品種。古くから丹生川町周辺で栽培されてきた伝統野菜で、地域に伝わる両面宿儺にちなんで命名されました。生産者が研究会を立ち上げ、栽培方法の指導や種子の管理をしています。

肉厚で青臭さもなく、甘みが強いのが特徴です。

申込 問合せ先 JAひだ丹生川支店
☎78-1057